

## I-11. イノベーションの定義づけと事例調査

### Survey on Definition and Examples of Innovation

**キーワード**  
**Key Word**

イノベーションの定義と事例、民間企業のイノベーション・マネジメント

Definition and Examples of Innovation, Innovation management of Enterprises

#### 1. 調査の目的

イノベーションの実態に関して調査し国際比較を行う際には、国際的に共通の定義や定量化された指標も求められる。さらに、調査対象に何がイノベーションに該当し何が該当しないのかについてのガイドラインとなる事例を示し、明確なイメージを持ってもらう必要がある。

しかしながら、イノベーションの定量化指標は、国際的にみてもこれまで十分に整備されていると言いが難く、イノベーションの定義と事例集については、これまでに文部科学省の科学技術・学術政策研究所で予備的な調査を行ってきたところであるが、さらなる調査・検討を行うことが必要である。

そのため、本業務では、多様な業種に属する日本企業15社程度に対して、ヒアリングを行い、国際比較が可能なイノベーションの定義の検討、ならびにイノベーションを測定するための定量化指標の検討を行うとともに、イノベーションのガイドラインとなる事例集を改訂することとした。

さらにイノベーションを生み出すためのマネジメントについて、その取組みや課題等を調査した。

#### 2. 調査研究成果概要

##### (1) 調査方法と主な調査内容

以下のように国内企業に対するヒアリング調査を実施した。

###### ①調査対象

電気機器、情報通信、機械、化学、医薬品、食料品など業種横断的に15社

###### ②主な調査内容

分類	主な調査内容
イノベーションを生み出すためのマネジメント	・企業風土づくり ・ビジョン作成、戦略立案 ・アイデア出し ・研究開発テーマの選定・評価(選定時、継続の有無の判断時) ・研究開発成果の事業化 ・知財・標準化 ・外部連携 ・グローバル化対応 ・ビジネスモデル構築(収益化のための仕組み作り) ・販売戦略 ・人材マネジメント
イノベーションの定義	・イノベーションの定義に対する企業側の見方
イノベーションの事例	・イノベーションの具体的な事例(各タイプ別)
イノベーションの定量化	・イノベーションの効果に対する定量的な把握状況
国際比較	・定義や定量化に関する企業側の見方についての国際比較

##### (2) 主な成果

###### ①イノベーションを生み出すためのマネジメント

###### ○企業風土

- ・特徴:ほとんどの会社が“チャレンジ”とか“創造”をあげ、その風土は創業時から引き継がれている
- ・課題:大企業病化、若い人のモチベーション維持

### ○ビジョン・戦略策定

- ・特徴:一定期間ごとにビジョンや中期計画を策定している企業は多い
- ・課題:日々の仕事、目標達成に追われてしまい、中長期的課題への取組みが疎かになりがち

### ○アイデア出し

- ・特徴:公募、コンペ等の工夫も見られるが、日常の業務から出てくるものも多い
- ・課題:大企業における事業部門と研究部門の役割分担など

### ○研究開発テーマの選定

- ・特徴:事業部門と独立の研究開発組織の両方があるところはそれぞれがテーマを設定
- ・課題:短期テーマに偏りがち、一旦開始した研究をやめる判断が難しい

### ○研究開発テーマの事業化

- ・特徴:研究部門が事業部門に提案しても、なかなか受けてくれない場合も多い
- ・課題:市場ニーズと事業化方針のミスマッチが出やすい、研究部門は市場ニーズ把握が不得手

### ○知財・標準化

- ・特徴:重視していると回答する企業は多い
- ・課題:国内での叩き合い、海外での権利侵害、海外の標準化パワーの脅威

### ○外部連携

- ・特徴:オープン・イノベーションや産学連携への意識は高い
- ・課題:オープン・イノベーションの仕組み・マネジメントの難しさ、国内大学のビジネス視点の弱さ

### ○グローバル化

- ・特徴:業種、企業により海外展開の進み具合は異なるが、早くから海外進出している企業が多い
- ・課題:国内市場頼みの甘え、能力や報酬の格差対応、海外企業の技術力向上、海外市場の把握

### ○ビジネスモデルの構築

- ・特徴:ビジネスモデルの重要性の意識が、どの企業でも大いに高まっている
- ・課題:自社の製品分野、状況に沿ったビジネスモデルの模索

### ○販売戦略

- ・特徴:インターネットによる環境変化、ビジネスの複合化に伴う社内外の連携強化の必要性
- ・課題:ビジネスモデルの構築に伴う販売モデルの整備

### ○人材マネジメント

- ・特徴:ほとんどの企業が技術教育、ローテーション、モチベーション向上、の各種取組みを実施中
- ・課題:若い人のモチベーション向上、イノベーションに向く人材の獲得、ビジネスモデルの変化への対応、女性の比率拡大と活用

## ②イノベーションの定義に対する見方

- ・イノベーションは顧客にとっての革新という見方をし、社内の改善をイノベーションとして捉えていない企業があった。また、イノベーションかどうかは結果論である、という見方をしている企業もある。

## ③イノベーションの事例

- ・23事例を抽出した。

## ④イノベーションの定量化の把握状況

- ・回答者により回答が異なる、「大幅な改善」と「軽微な改善」の境目の難しさ、などがあげられた。

## ⑤国際比較

- ・イノベーションの捉え方や定量化の把握状況については、欧米とさほど大きな違いは見られない。